



<お問い合わせ先>

中部運輸局 観光部観光企画課

担当 上井、唐澤

TEL : 052-952-8045

宿泊旅行統計調査 令和6年11月分<速報値>

1. 延べ宿泊者数

○令和6年11月の中部管内の延べ宿泊者数(全体)は、557万人泊、2019年同月比+4.8%(前年同月比+6.3%)であった。

○そのうち日本人延べ宿泊者数は、483万人泊、2019年同月比+4.2%(前年同月比+2.5%)、外国人延べ宿泊者数は74万人泊、2019年同月比+9.3%(前年同月比+39.9%)であった。

単位:千人泊

	延べ宿泊者数(全体)			日本人延べ宿泊者数			外国人延べ宿泊者数			(参考)外国人比率		
	2019年	令和6年	2019年	2019年	令和6年	2019年	2019年	令和6年	2019年	令和6年	令和5年	令和6年
	令和5年		同月比			同月比			同月比			
福井県	362	345	-4.6%	352	333	-5.2%	10	12	19.6%	2.7%	3.4%	
	308		12.1%			300			11.2%			8
岐阜県	609	651	6.9%	472	483	2.4%	137	167	22.5%	18.8%	25.7%	
	658		-1.2%			534			-9.6%			124
静岡県	1,934	1,936	0.1%	1,744	1,758	0.8%	190	178	-6.4%	7.1%	9.2%	
	1,899		2.0%			1,764			-0.4%			135
愛知県	1,665	1,872	12.5%	1,359	1,516	11.6%	306	356	16.4%	14.3%	19.0%	
	1,666		12.4%			1,427			6.3%			239
三重県	745	765	2.7%	710	739	4.0%	35	26	-23.6%	3.3%	3.4%	
	710		7.8%			686			7.7%			24
中部管内計	5,314	5,569	4.8%	4,637	4,829	4.2%	677	740	9.3%	10.1%	13.3%	
	5,240		6.3%			4,711			2.5%			529
(参考) 昇龍道9県計	8,118	8,954	10.3%	7,189	7,690	7.0%	929	1,264	36.1%	10.2%	14.1%	
	8,261		8.4%			7,414			3.7%			846
(参考) 東海3県計	3,018	3,288	9.0%	2,541	2,738	7.8%	477	550	15.3%	12.7%	16.7%	
	3,034		8.4%			2,648			3.4%			386
全国	49,659	57,118	15.0%	40,595	42,326	4.3%	9,064	14,791	63.2%	22.1%	25.9%	
	54,476		4.9%			42,440			-0.3%			12,035

※観光庁「宿泊旅行統計調査」2019年確定値、令和5年確定値、令和6年11月第2次速報値による。

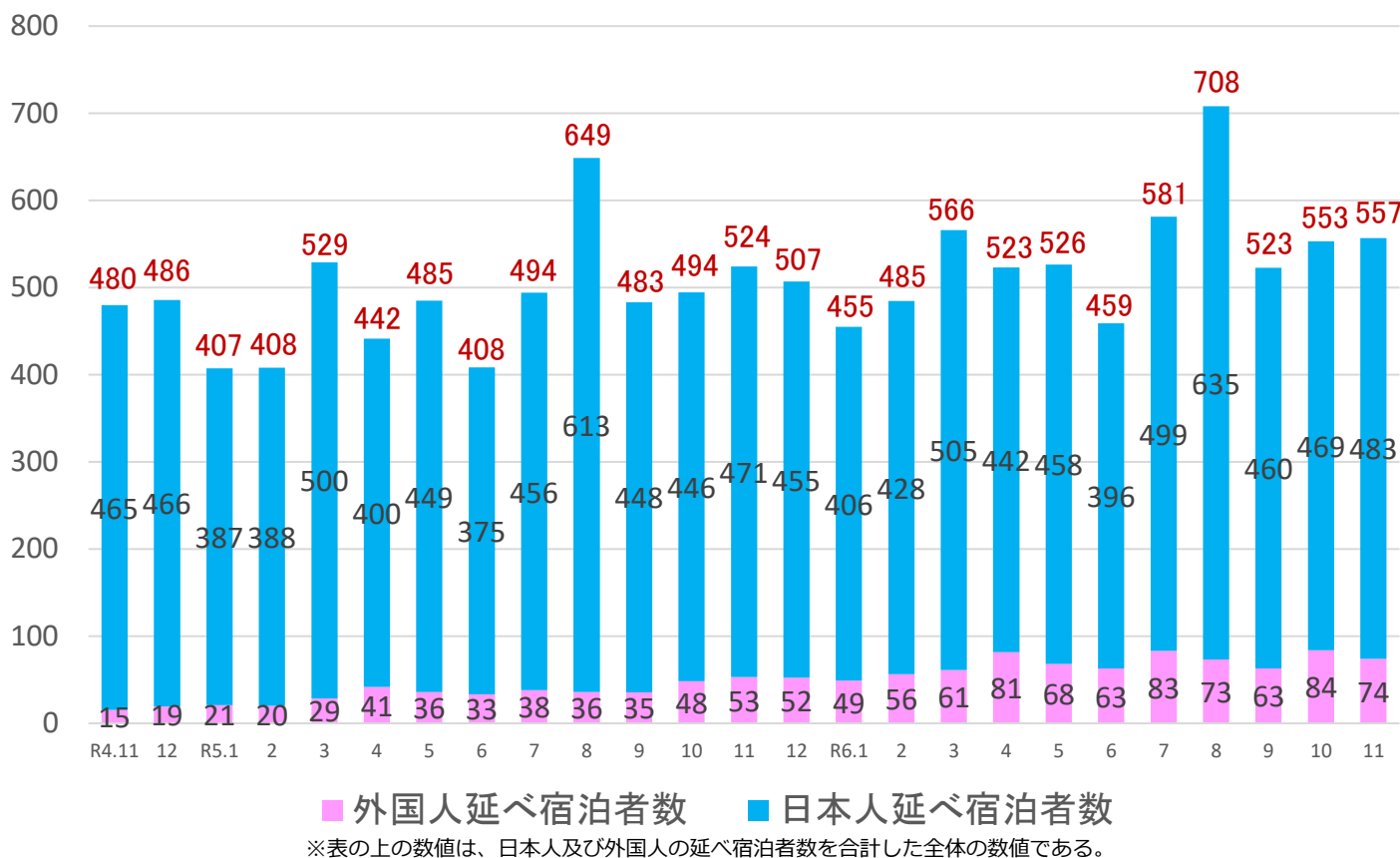
※従業者数10人未満の施設を含む。

※端数処理の関係で合計値及び割合が異なることがある。

※福井県、昇龍道9県、全国の数値には令和6年能登半島地震の二次避難者が含まれている可能性がある。

－ 中部管内 延べ宿泊者数の推移 －

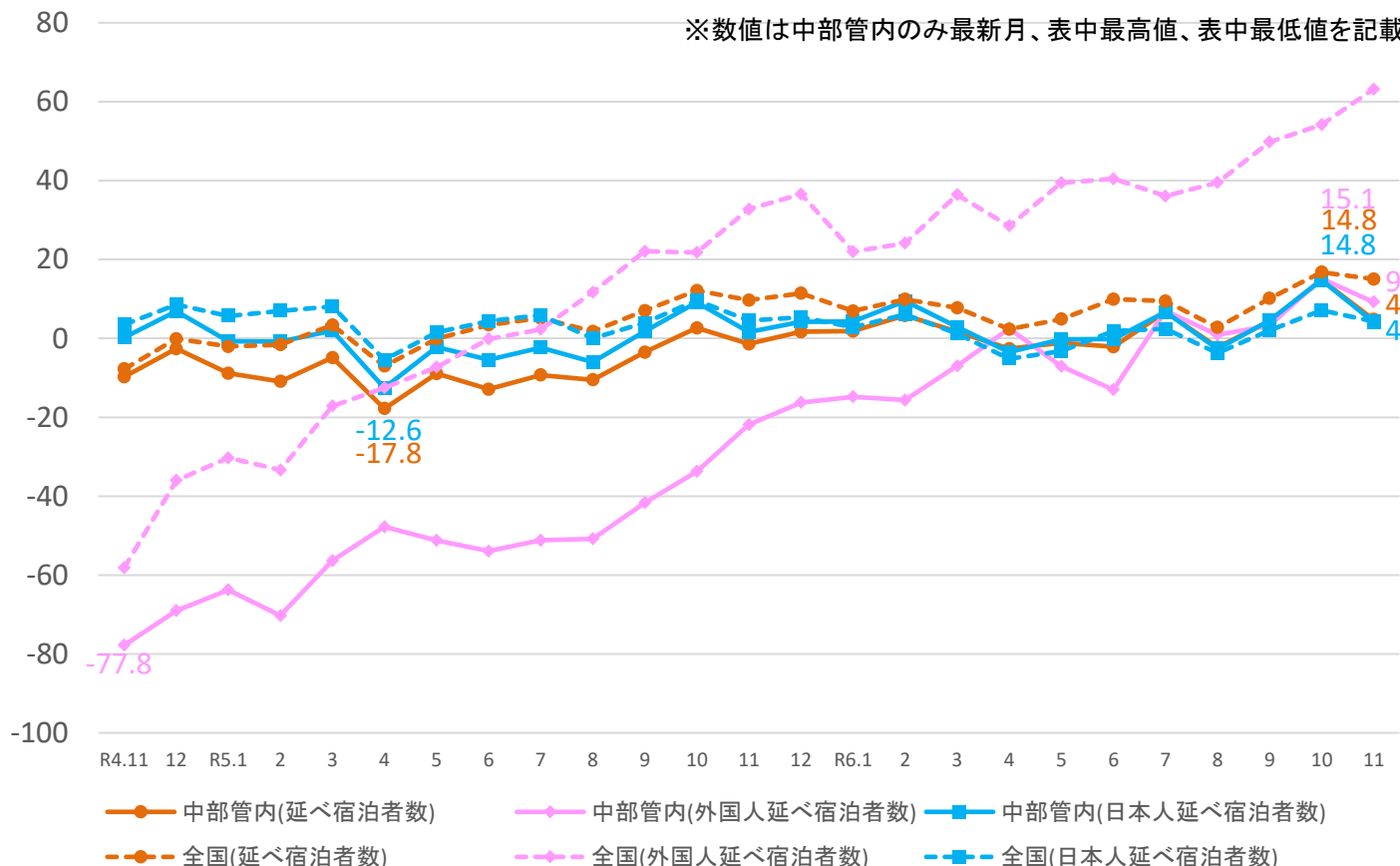
(万人泊)



－ 中部管内 延べ宿泊者数 2019年同月比の推移 －

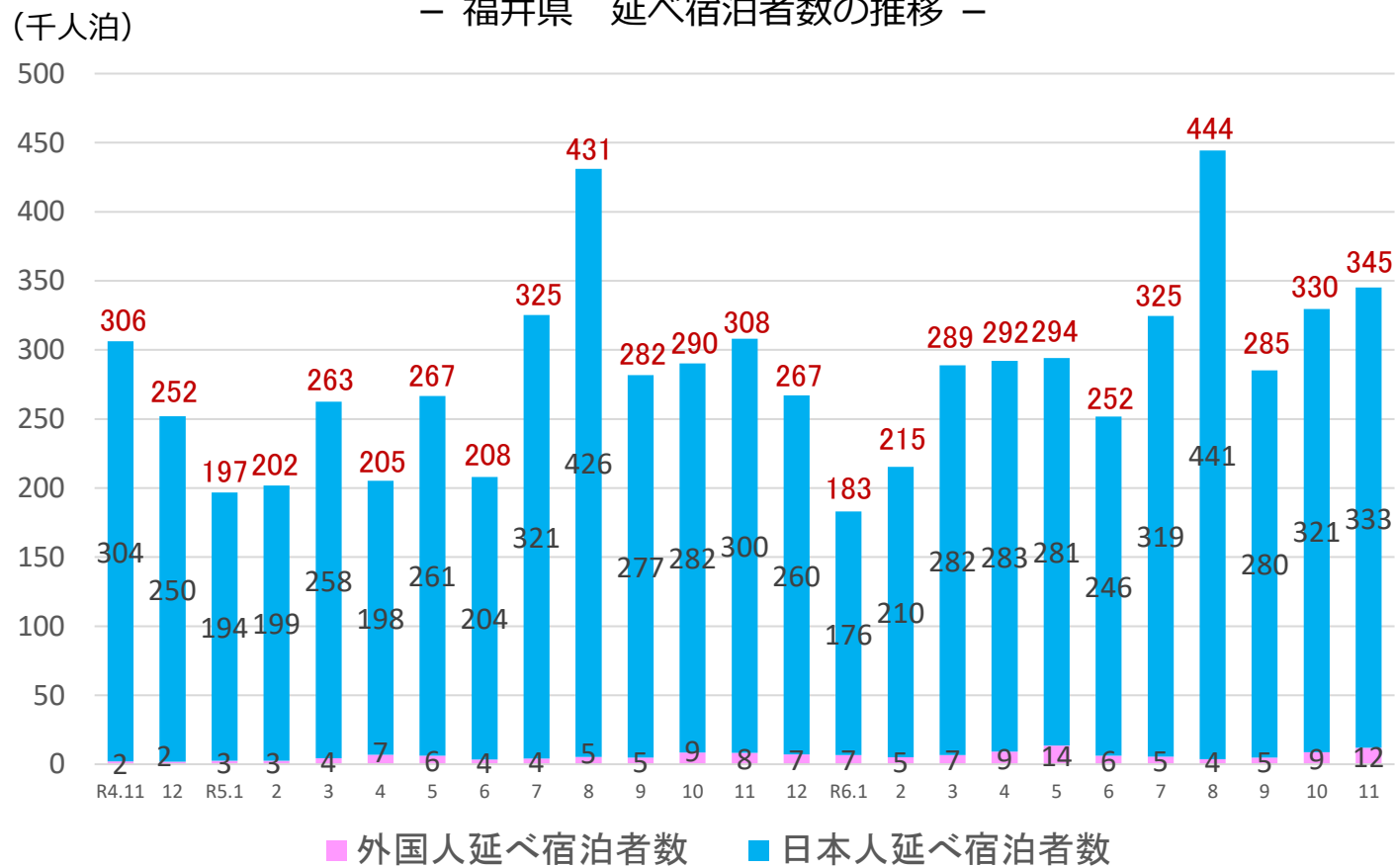
(%)

※数値は中部管内のみ最新月、表中最高値、表中最低値を記載



※観光庁「宿泊旅行統計調査」2019年確定値、令和4年確定値、令和5年確定値、令和6年1月～11月第2次速報値による。※従業者数10人未満の施設を含む。2
 ※令和6年能登半島地震の二次避難者が含まれている可能性がある。

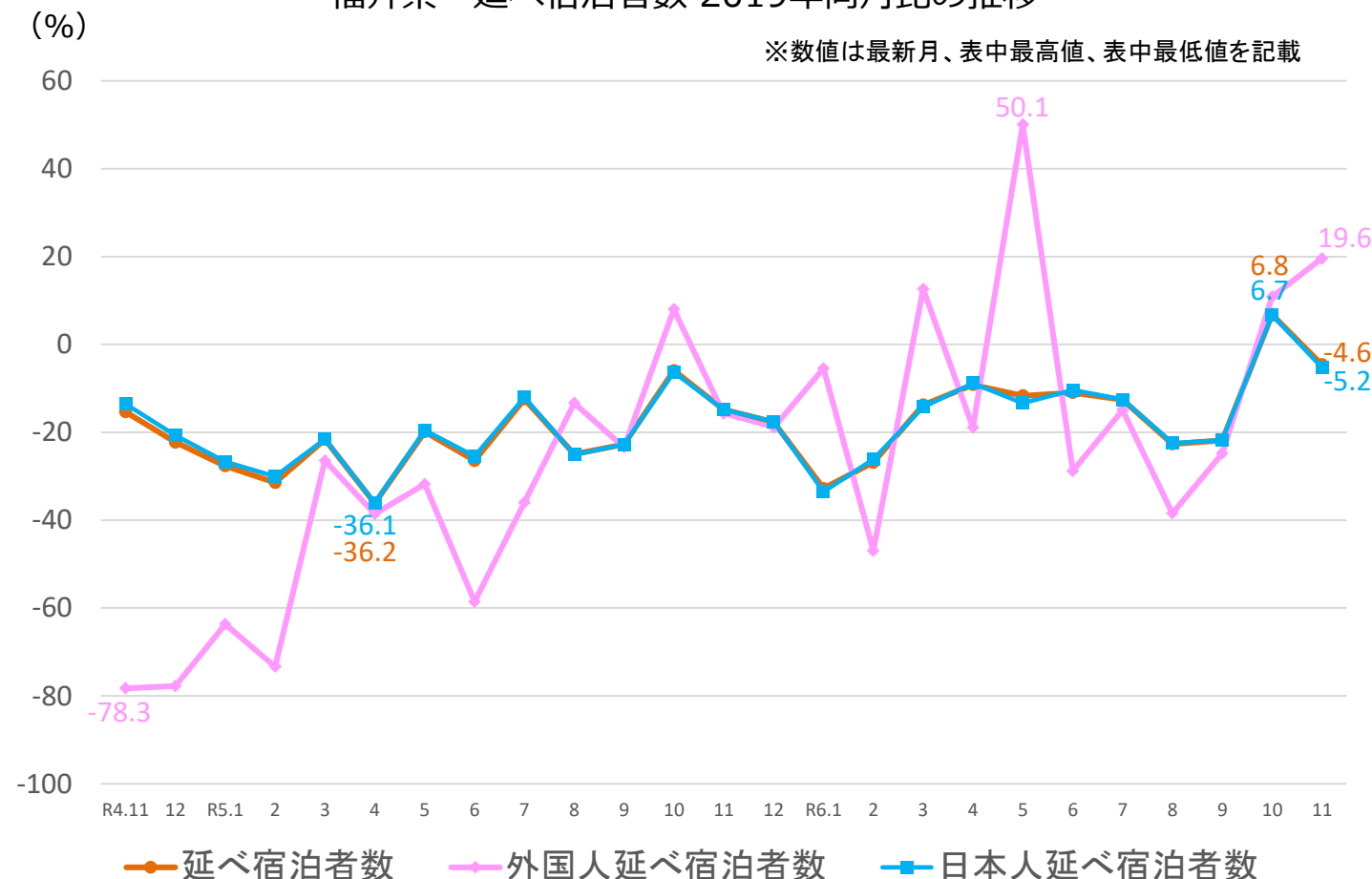
－ 福井県 延べ宿泊者数の推移 －



※表の上の数値は、日本人及び外国人の延べ宿泊者数を合計した全体の数値である。

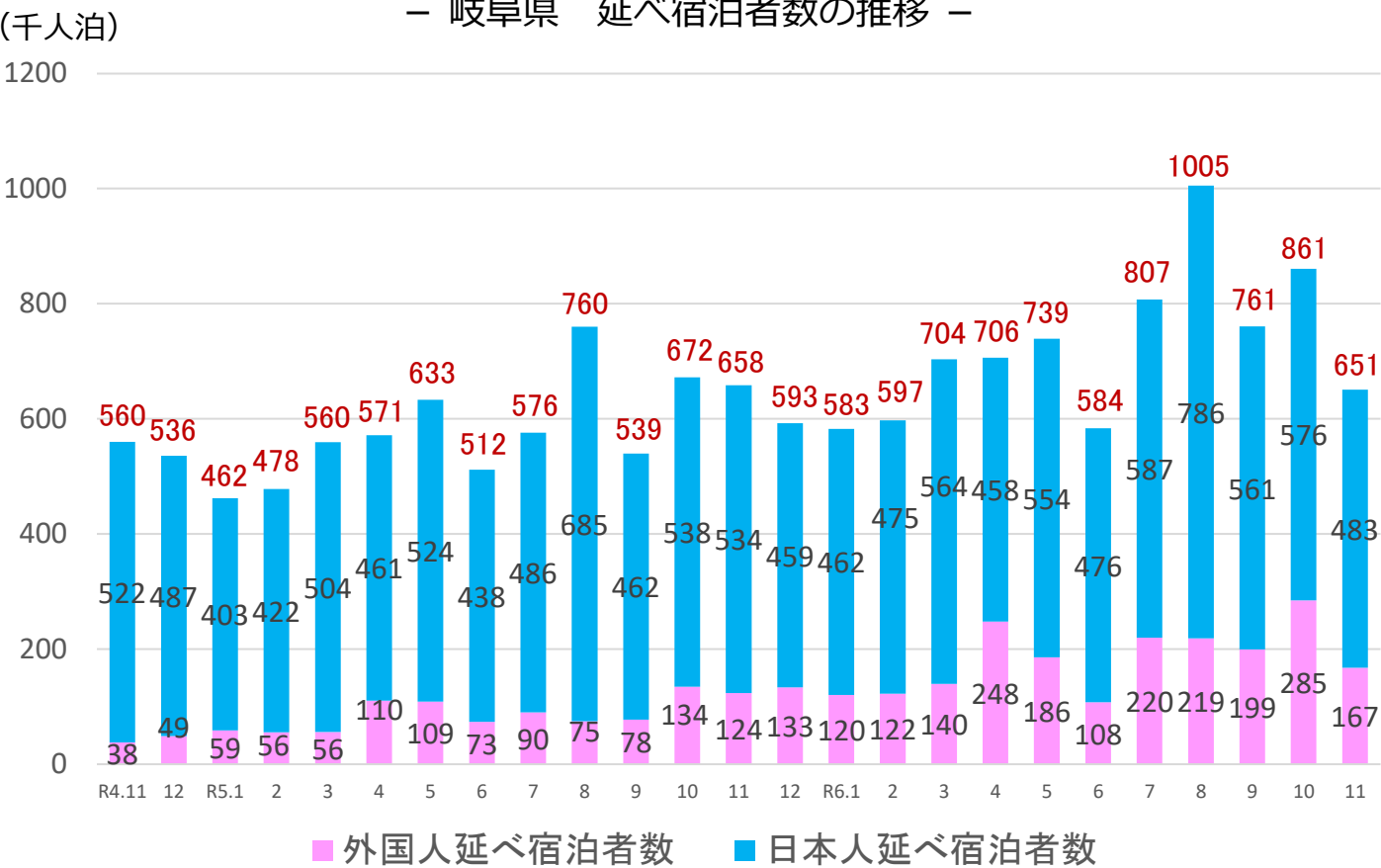
－ 福井県 延べ宿泊者数 2019年同月比の推移 －

※数値は最新月、表中最高値、表中最低値を記載



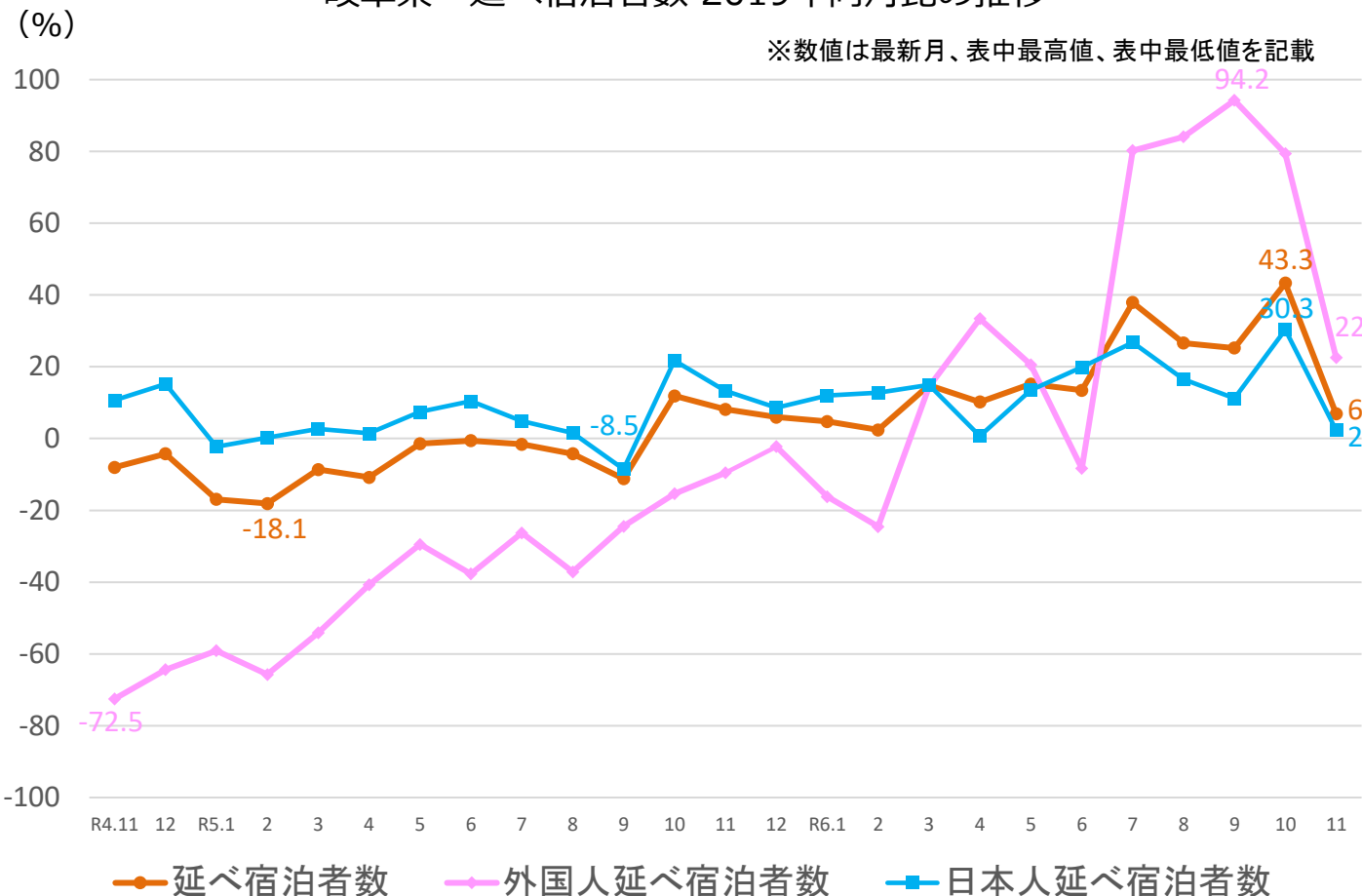
※観光庁「宿泊旅行統計調査」2019年確定値、令和4年確定値、令和5年確定値、令和6年1月～11月第2次速報値による。※従業者数10人未満の施設を含む。3
 ※令和6年能登半島地震の二次避難者が含まれている可能性がある。

－ 岐阜県 延べ宿泊者数の推移 －



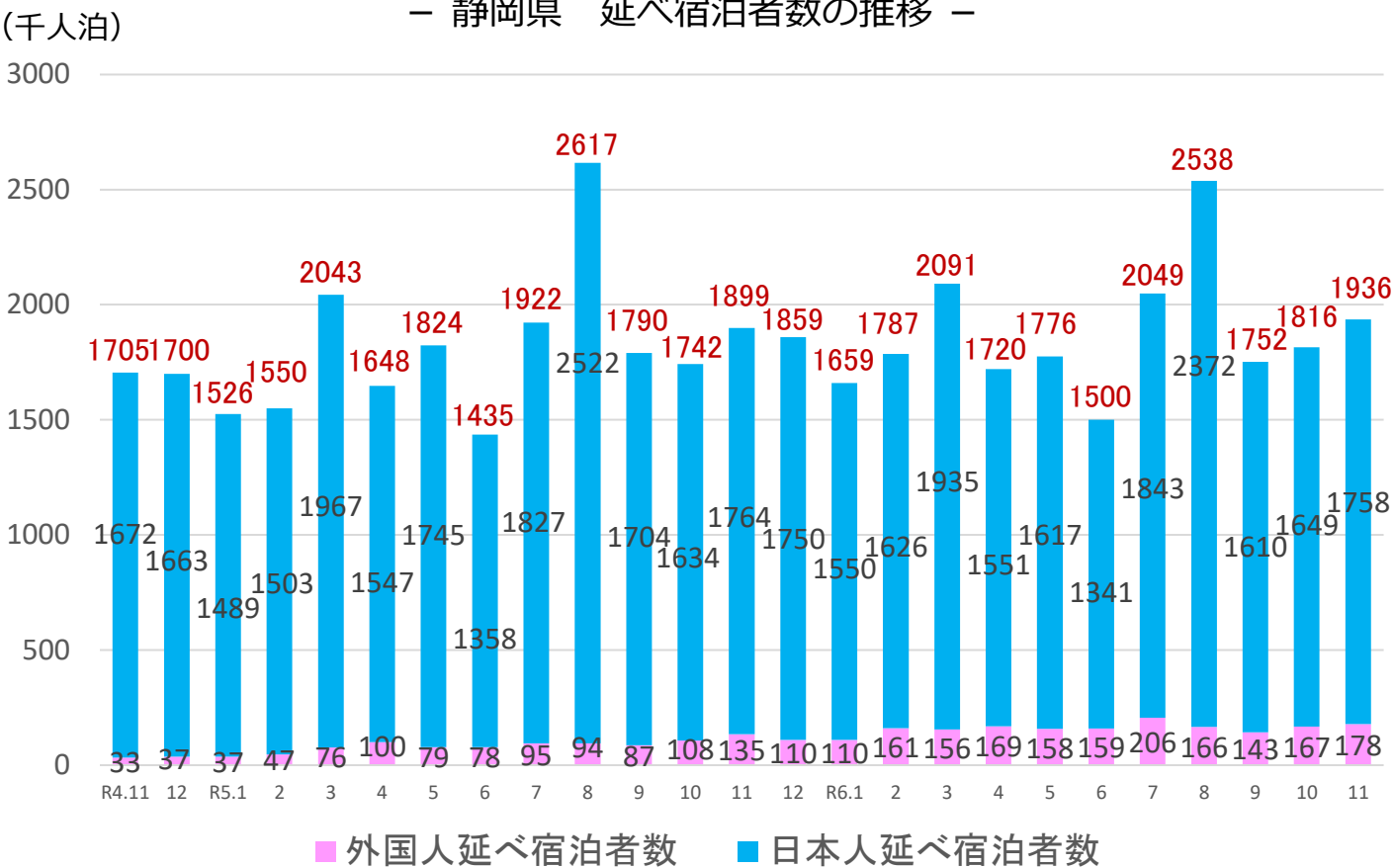
※表の上の数値は、日本人及び外国人の延べ宿泊者数を合計した全体の数値である。

－ 岐阜県 延べ宿泊者数 2019年同月比の推移 －



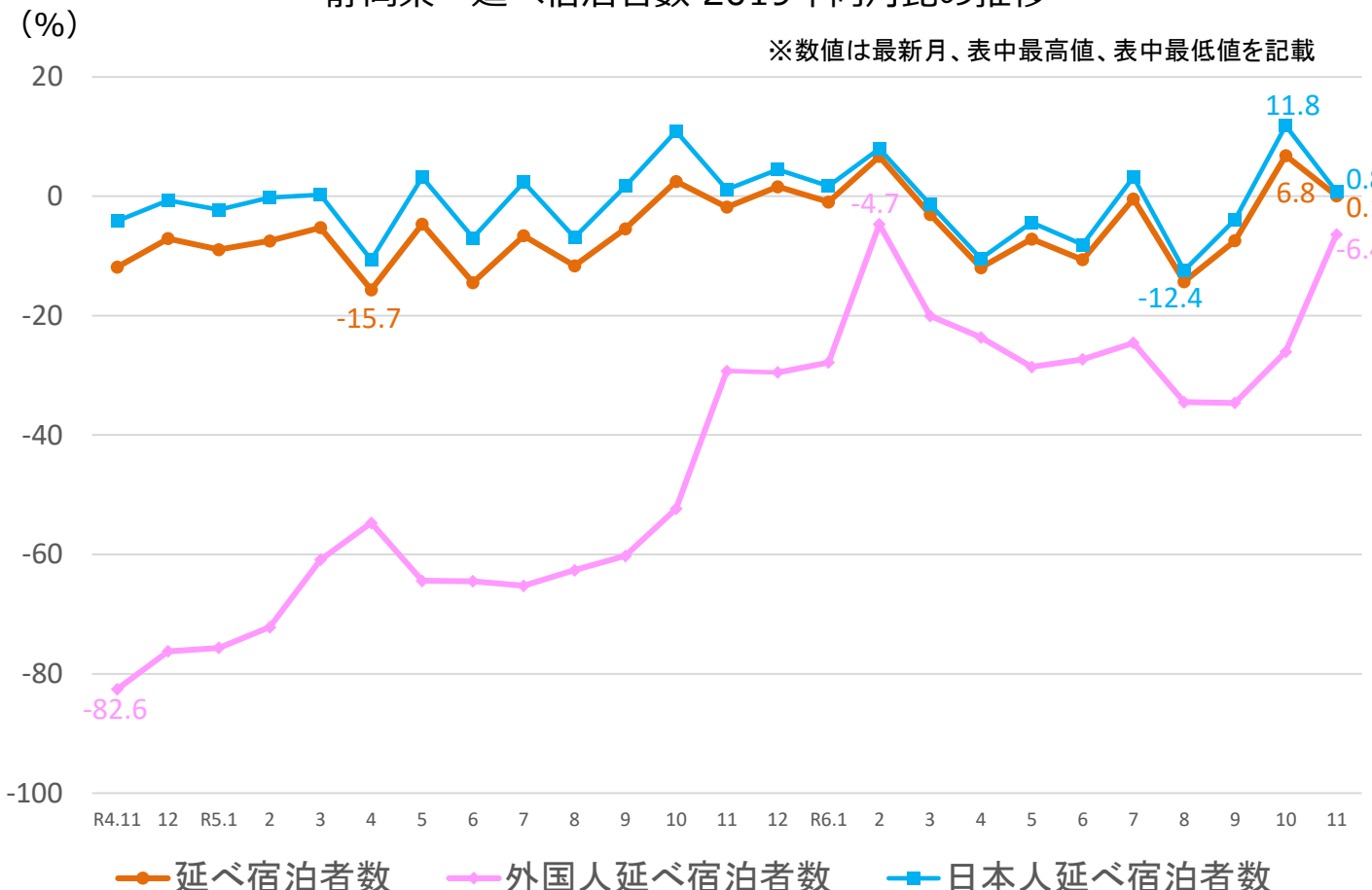
※観光庁「宿泊旅行統計調査」2019年確定値、令和4年確定値、令和5年確定値、令和6年1月～10月第2次速報値による。※従業者数10人未満の施設を含む。

－ 静岡県 延べ宿泊者数の推移 －



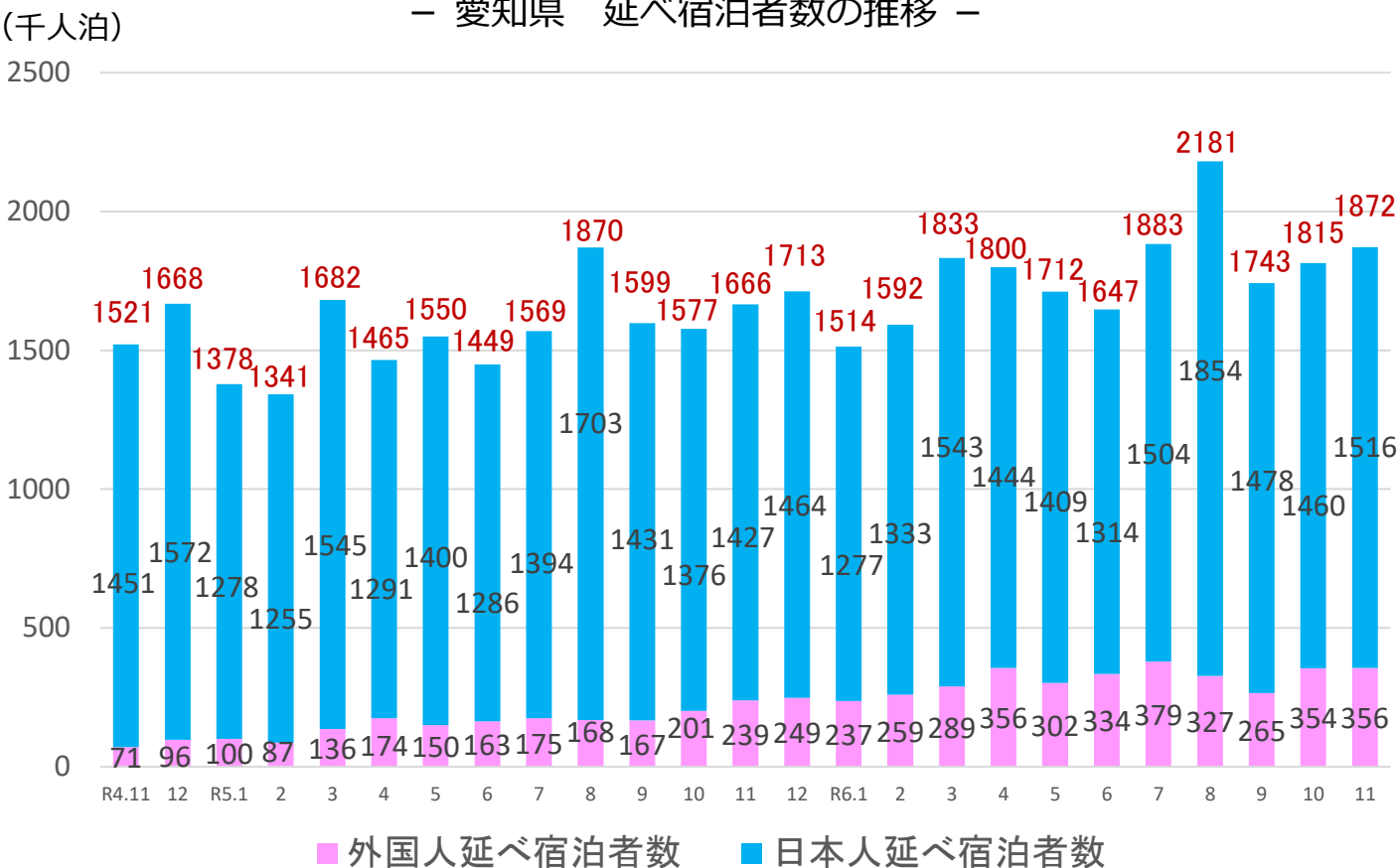
※表の上の数値は、日本人及び外国人の延べ宿泊者数を合計した全体の数値である。

－ 静岡県 延べ宿泊者数 2019年同月比の推移 －



※観光庁「宿泊旅行統計調査」2019年確定値、令和4年確定値、令和5年確定値、令和6年1月～11月第2次速報値による。※従業者数10人未満の施設を含む。5

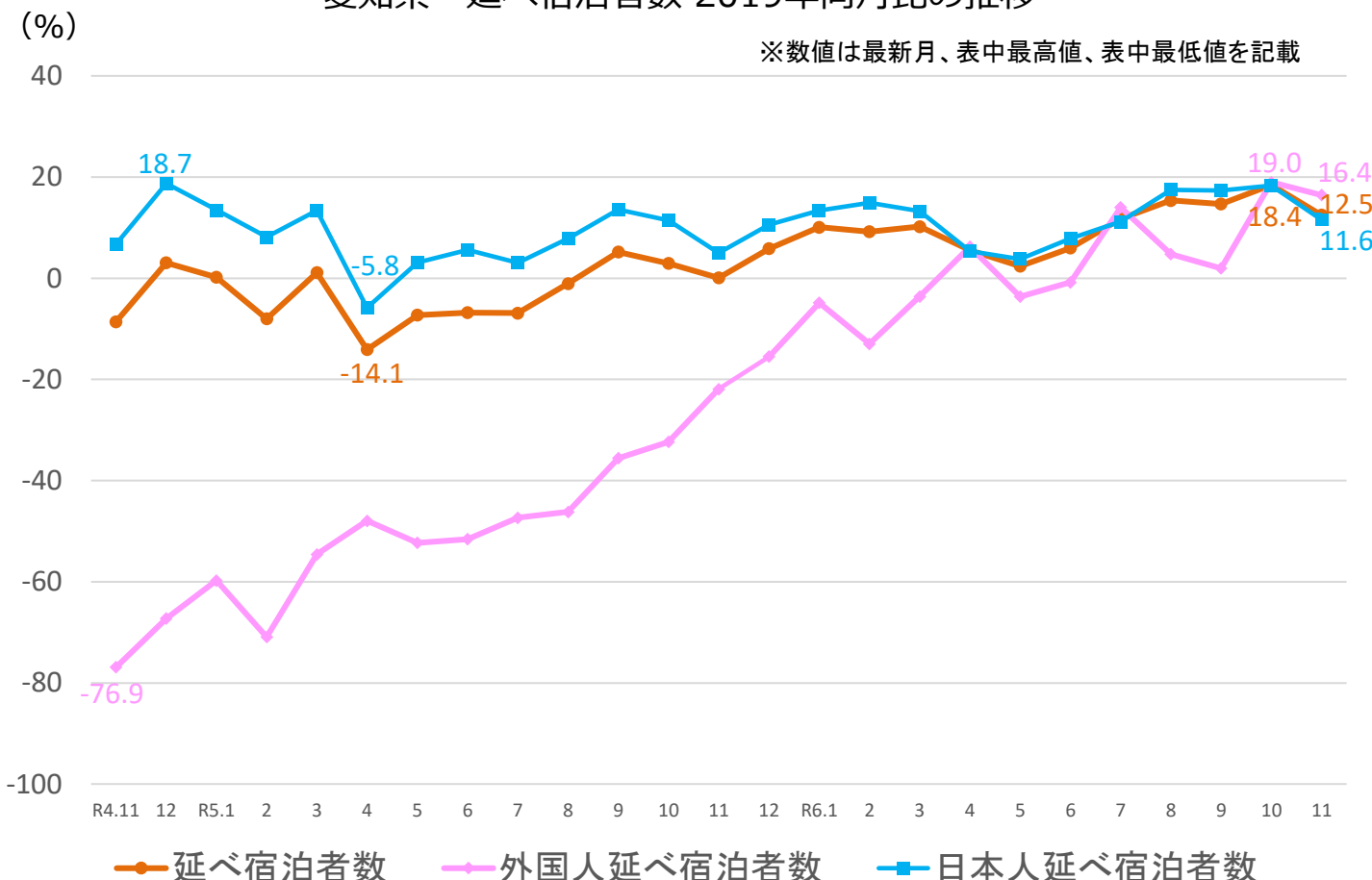
－ 愛知県 延べ宿泊者数の推移 －



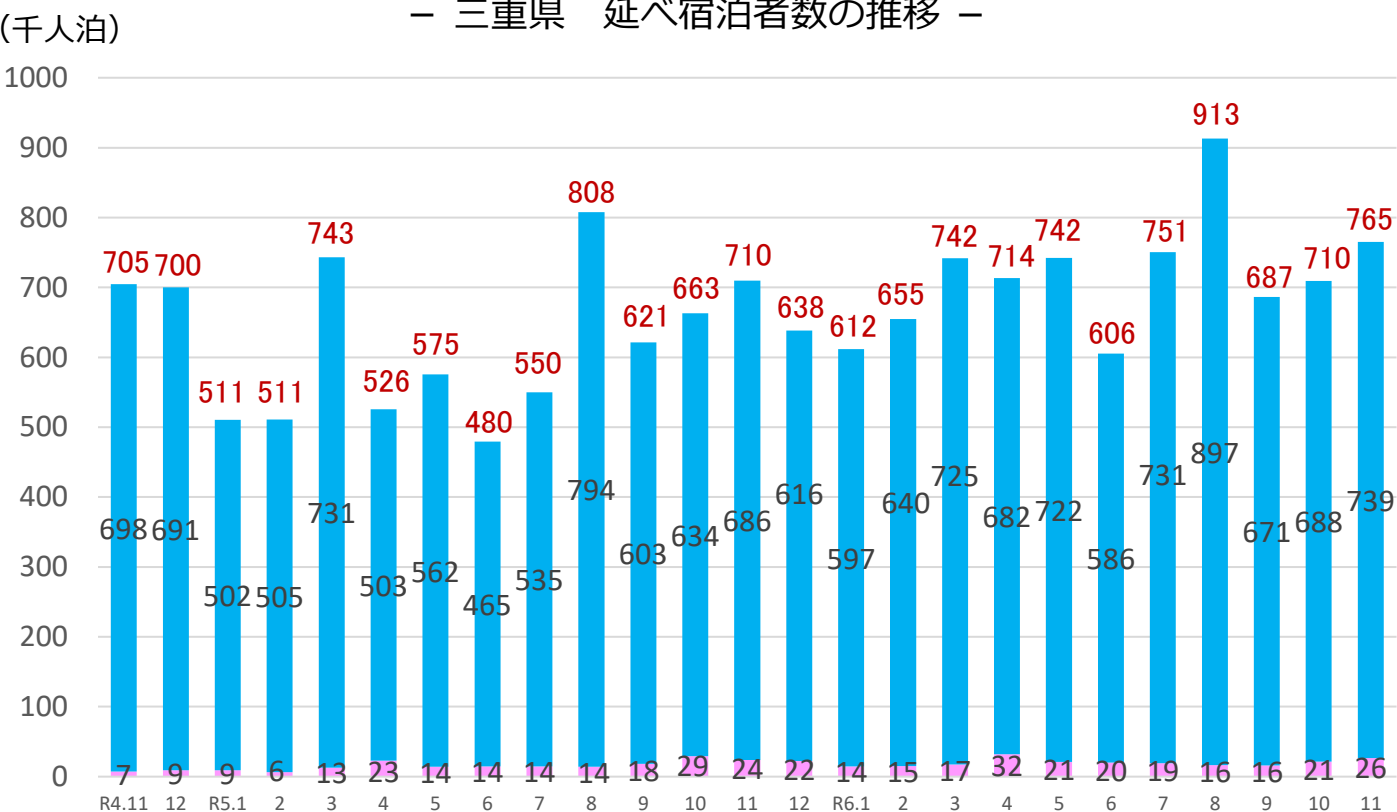
※表の上の数値は、日本人及び外国人の延べ宿泊者数を合計した全体の数値である。

－ 愛知県 延べ宿泊者数 2019年同月比の推移 －

※数値は最新月、表中最高値、表中最低値を記載



－ 三重県 延べ宿泊者数の推移 －

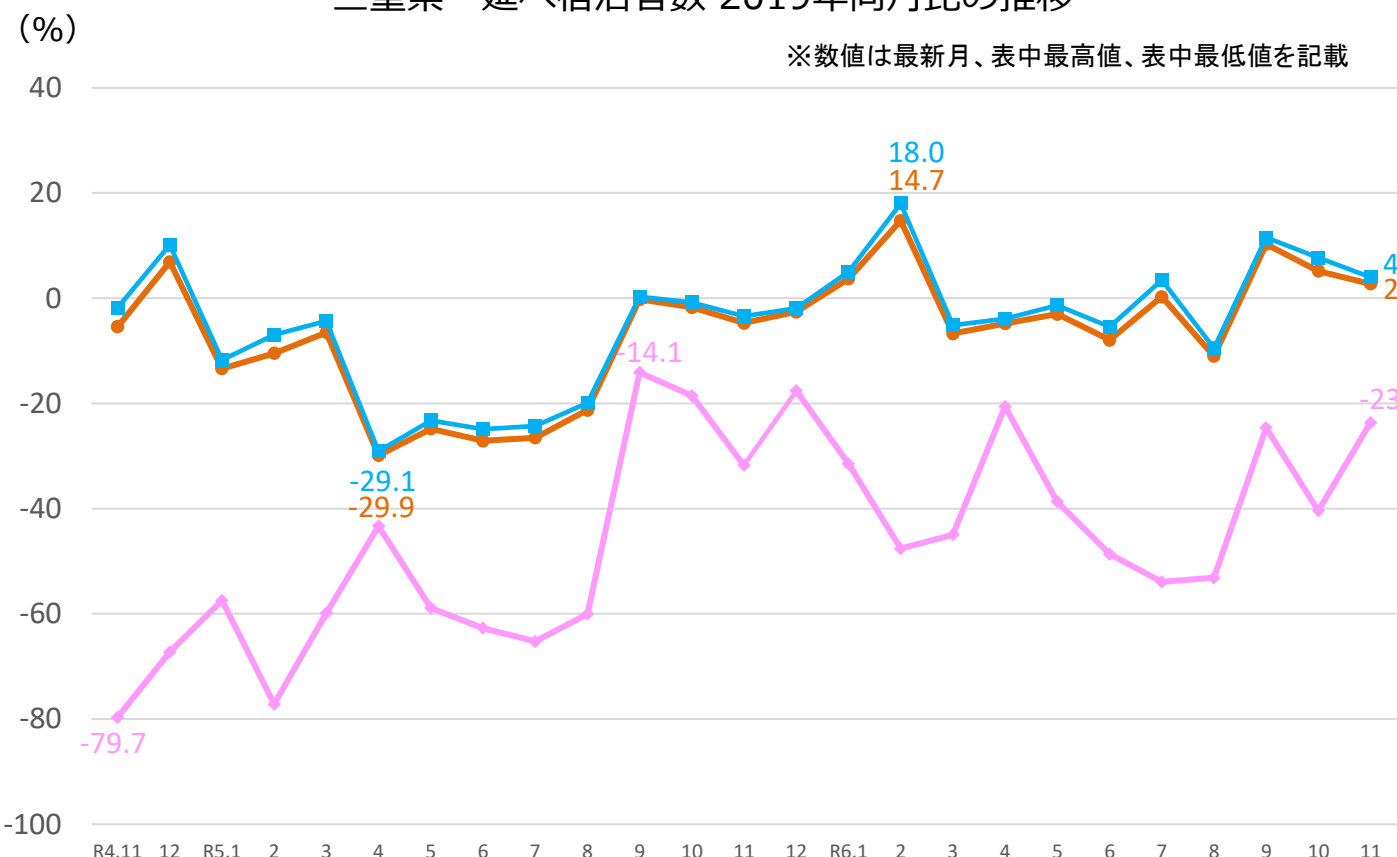


■ 外国人延べ宿泊者数 ■ 日本人延べ宿泊者数

※表の上の数値は、日本人及び外国人の延べ宿泊者数を合計した全体の数値である。

－ 三重県 延べ宿泊者数 2019年同月比の推移 －

※数値は最新月、表中最高値、表中最低値を記載



— 延べ宿泊者数 — 外国人延べ宿泊者数 — 日本人延べ宿泊者数

※観光庁「宿泊旅行統計調査」2019年確定値、令和4年確定値、令和5年確定値、令和6年1月～11月第2次速報値による。※従業者数10人未満の施設を含む。

2. 客室稼働率

○中部管内の客室稼働率は、**全体**で**64.1%**であった。宿泊施設のタイプ別では、**旅館**で**41.1%**、**リゾートホテル**で**56.2%**、**ビジネスホテル**で**81.0%**、**シティホテル**で**76.2%**、**簡易宿所**で**26.4%**であった。

— 令和6年11月 客室稼働率（第2次速報） —

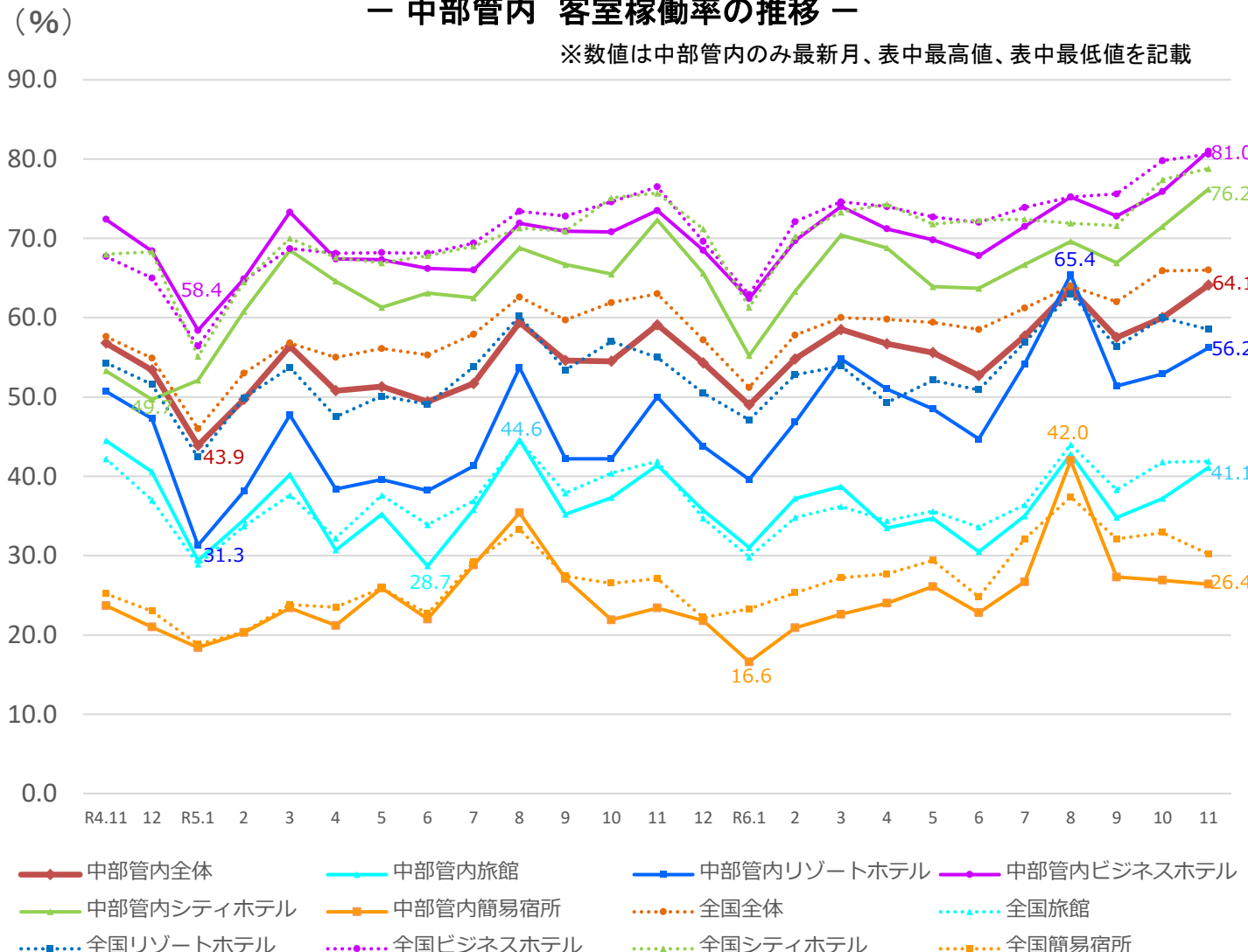
	全体			旅館			リゾートホテル			ビジネスホテル			シティホテル			簡易宿所		
	稼働率 (%)	順位	2019年	稼働率 (%)	順位	2019年	稼働率 (%)	順位	2019年	稼働率 (%)	順位	2019年	稼働率 (%)	順位	2019年	稼働率 (%)	順位	2019年
			同月差			同月差			同月差			同月差			同月差			同月差
福井県	54.2	39	-2.6 0.1	32.4	43	-13.3 -6.7	56.4	27	1.7 -0.3	84.9	8	4.5 -0.8	71.9	32	3.6 3.9	15.2	31	1.6 -2.5
岐阜県	57.4	35	-4.9 3.4	38.2	31	-11.2 -1.7	52.9	30	2.9 7.1	82.4	16	-1.7 7.2	80.3	19	3.3 18.0	32.2	10	1.6 9.1
静岡県	60.2	28	-2.1 5.5	44.1	21	-7.7 -2.2	56.1	28	1.9 7.2	78.1	28	1.1 8.7	81.3	16	2.9 5.0	23.9	17	-1.4 5.5
愛知県	74.1	5	2.5 6.5	36.2	36	3.4 6.4	49.5	33	-8.2 5.2	84.1	9	5.6 8.5	74.5	30	-7.0 2.6	29.0	13	-8.1 -5.8
三重県	61.4	25	0.1 3.4	47.8	17	1.9 4.9	63.0	21	5.5 3.1	74.5	36	-4.8 3.8	74.9	29	-6.2 -5.1	37.8	7	31.8 12.4
中部管内	64.1	-	-0.6 5.0	41.1	-	-5.6 -0.3	56.2	-	1.8 6.2	81.0	-	2.3 7.5	76.2	-	-3.8 3.9	26.4	-	1.0 3.0
全国	66.0	-	0.4 3.0	41.9	-	0.0 0.0	58.5	-	1.0 3.5	80.6	-	0.7 4.1	78.8	-	-3.7 3.1	30.2	-	-4.1 3.1

(中欄の順位は都道府県順位)

※観光庁「宿泊旅行統計調査」2019年確定値、令和5年確定値、令和6年11月第2次速報値による。
※従業者数10人未満の施設を含む。

— 中部管内 客室稼働率の推移 —

※数値は中部管内のみ最新月、表中最高値、表中最低値を記載

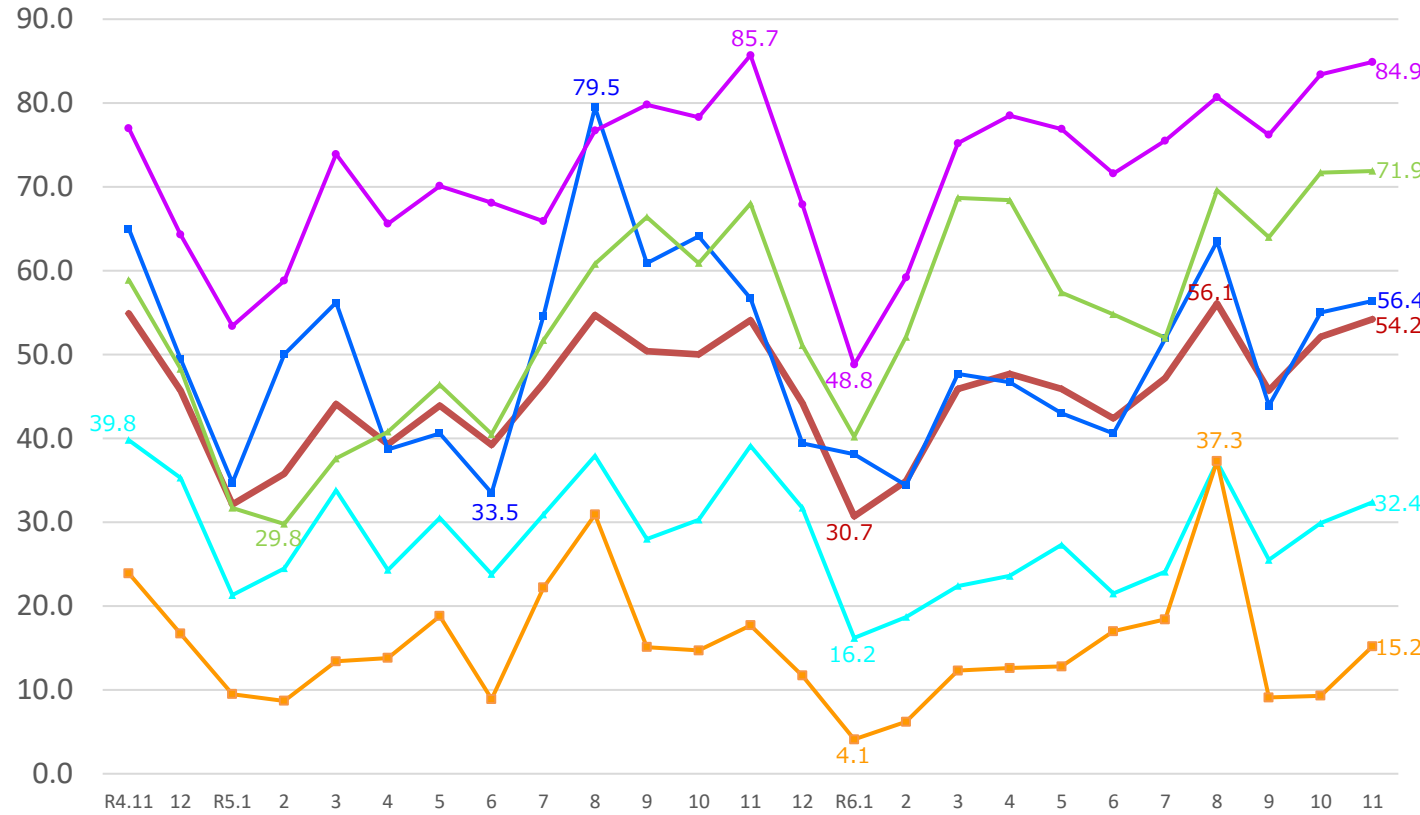


※観光庁「宿泊旅行統計調査」令和4年確定値、令和5年確定値、令和6年1月～11月第2次速報値による。※従業者数10人未満の施設を含む。
※福井県の数値には、令和6年能登半島地震の二次避難者が含まれている可能性がある。

◆ 全体
 ◆ 旅館
 ◆ リゾートホテル
 ◆ ビジネスホテル
 ◆ シティホテル
 ◆ 簡易宿所

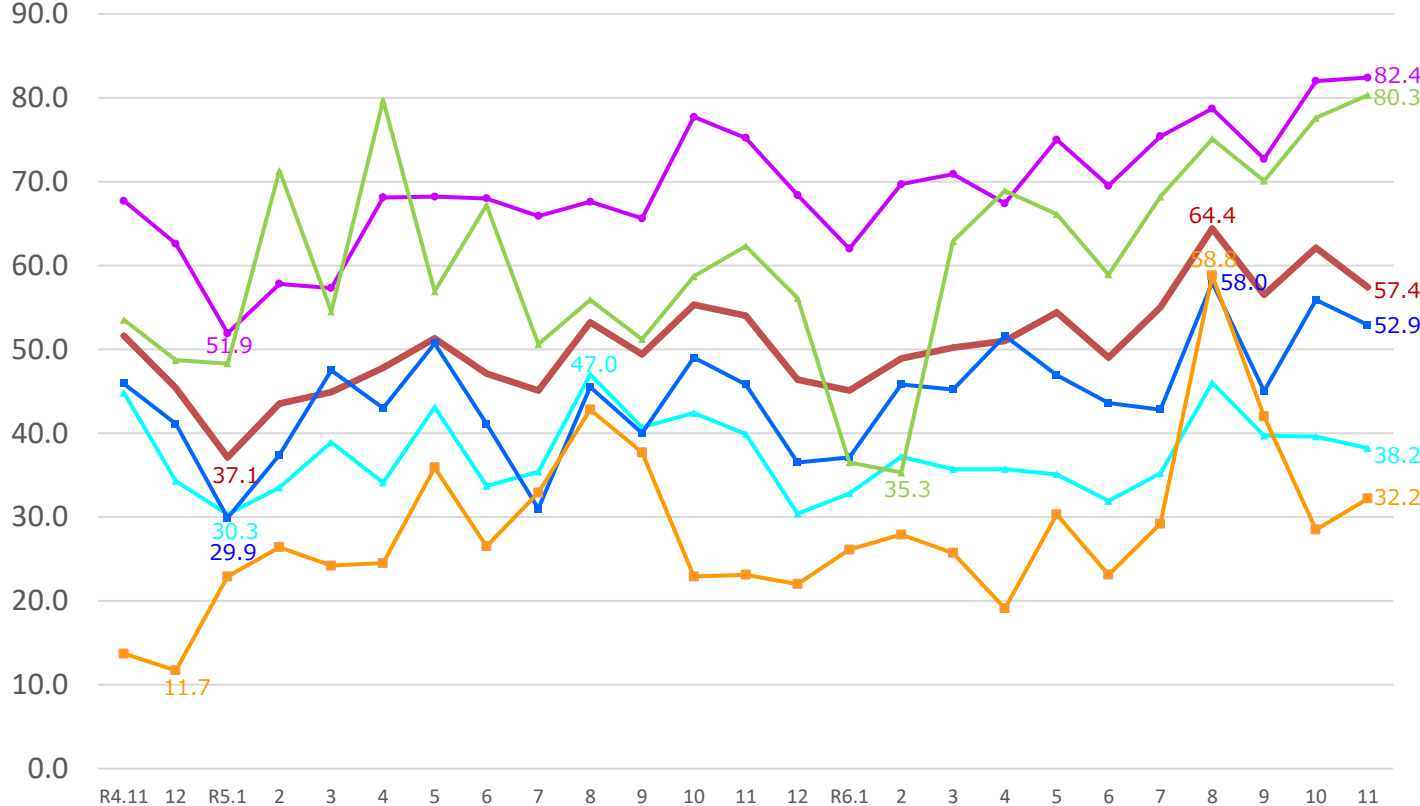
ー 福井県 客室稼働率の推移 ー

※数値は最新月、表中最高値、表中最低値を記載



ー 岐阜県 客室稼働率の推移 ー

※数値は最新月、表中最高値、表中最低値を記載

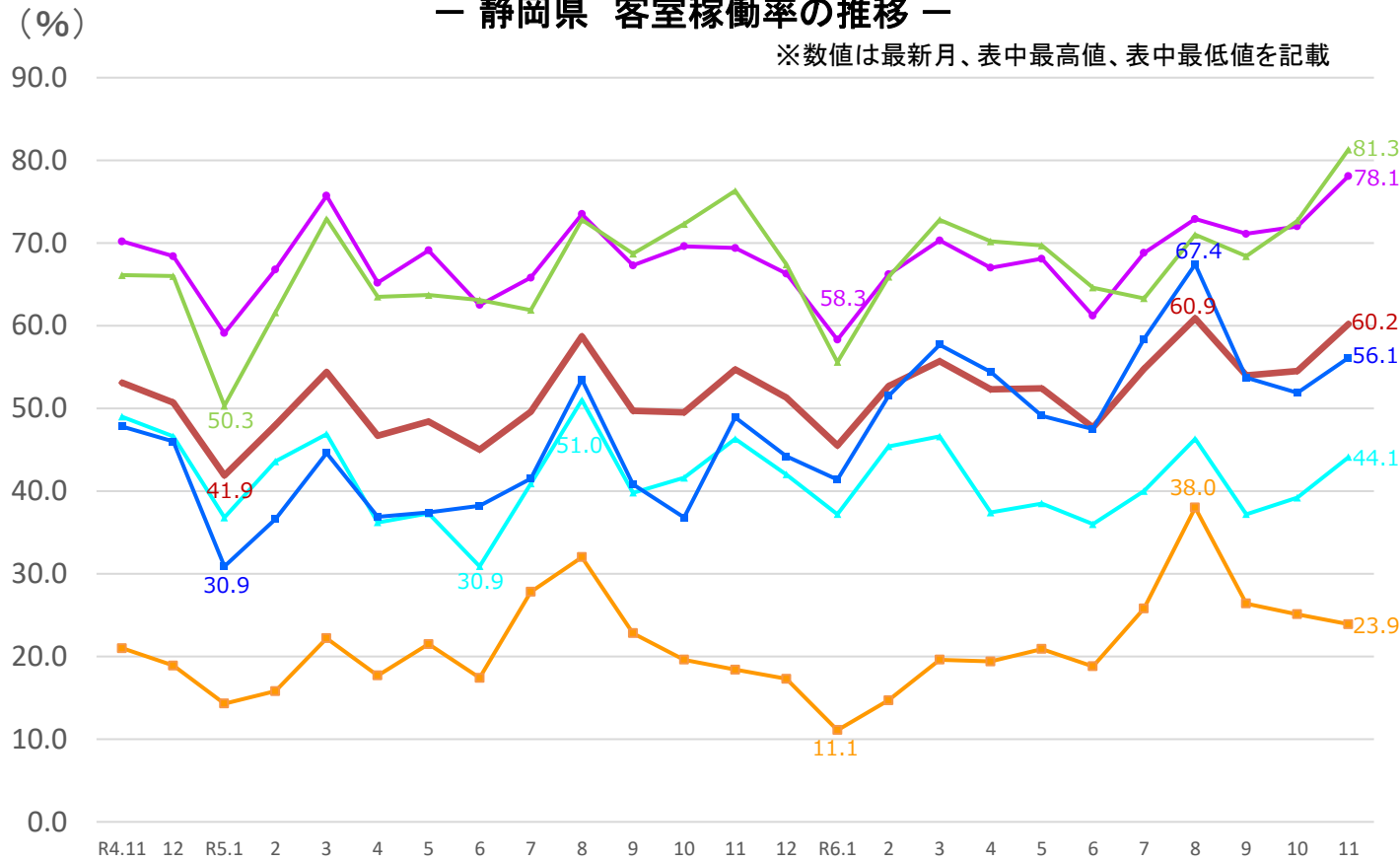


※観光庁「宿泊旅行統計調査」令和4年確定値、令和5年確定値、令和6年1月～11月第2次速報値による。※従業者数10人未満の施設を含む。
 ※福井県の数値には、令和6年能登半島地震の二次避難者が含まれている可能性がある。

全体 旅館 リゾートホテル ビジネスホテル シティホテル 簡易宿所

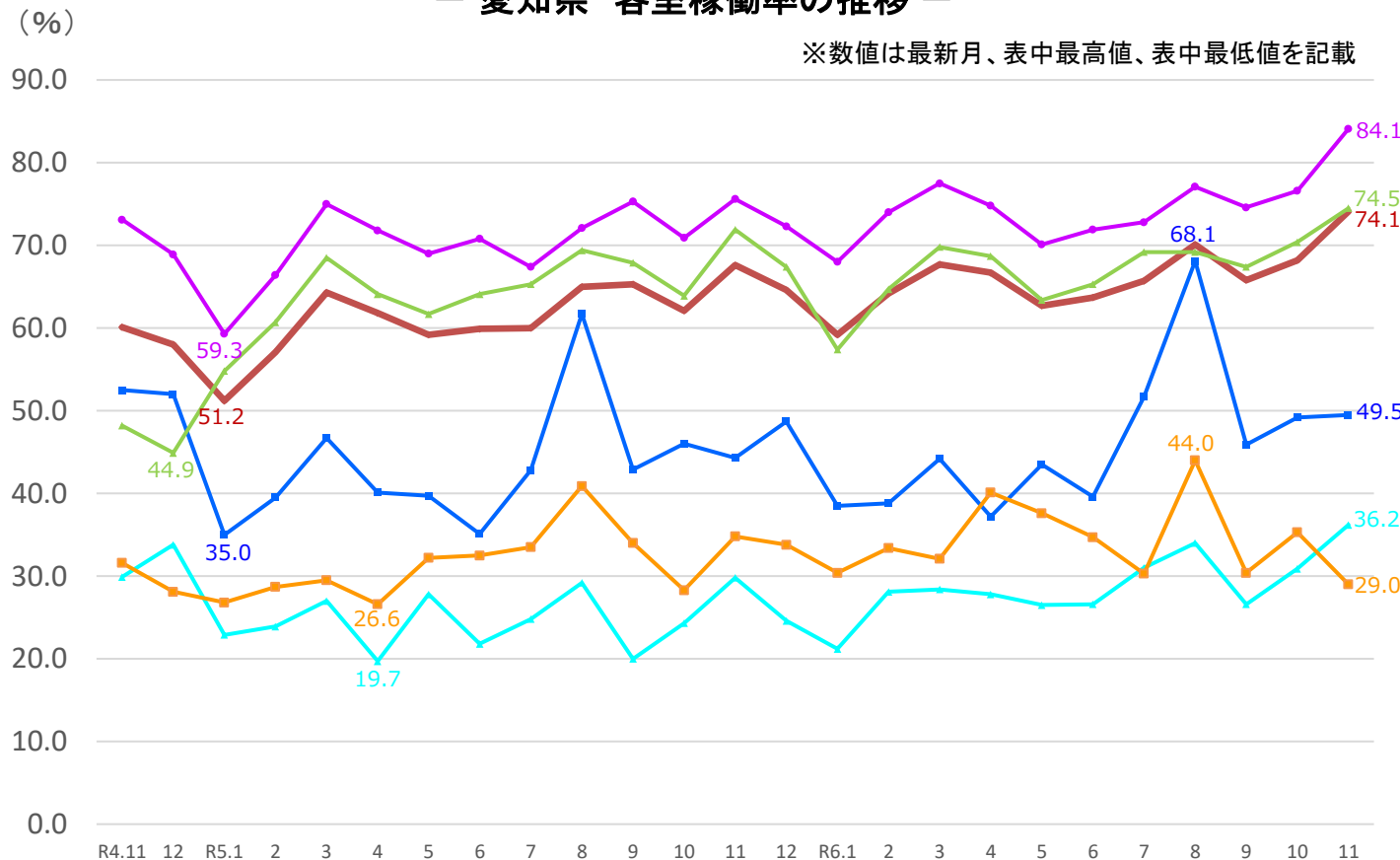
静岡県 客室稼働率の推移

※数値は最新月、表中最高値、表中最低値を記載



愛知県 客室稼働率の推移

※数値は最新月、表中最高値、表中最低値を記載

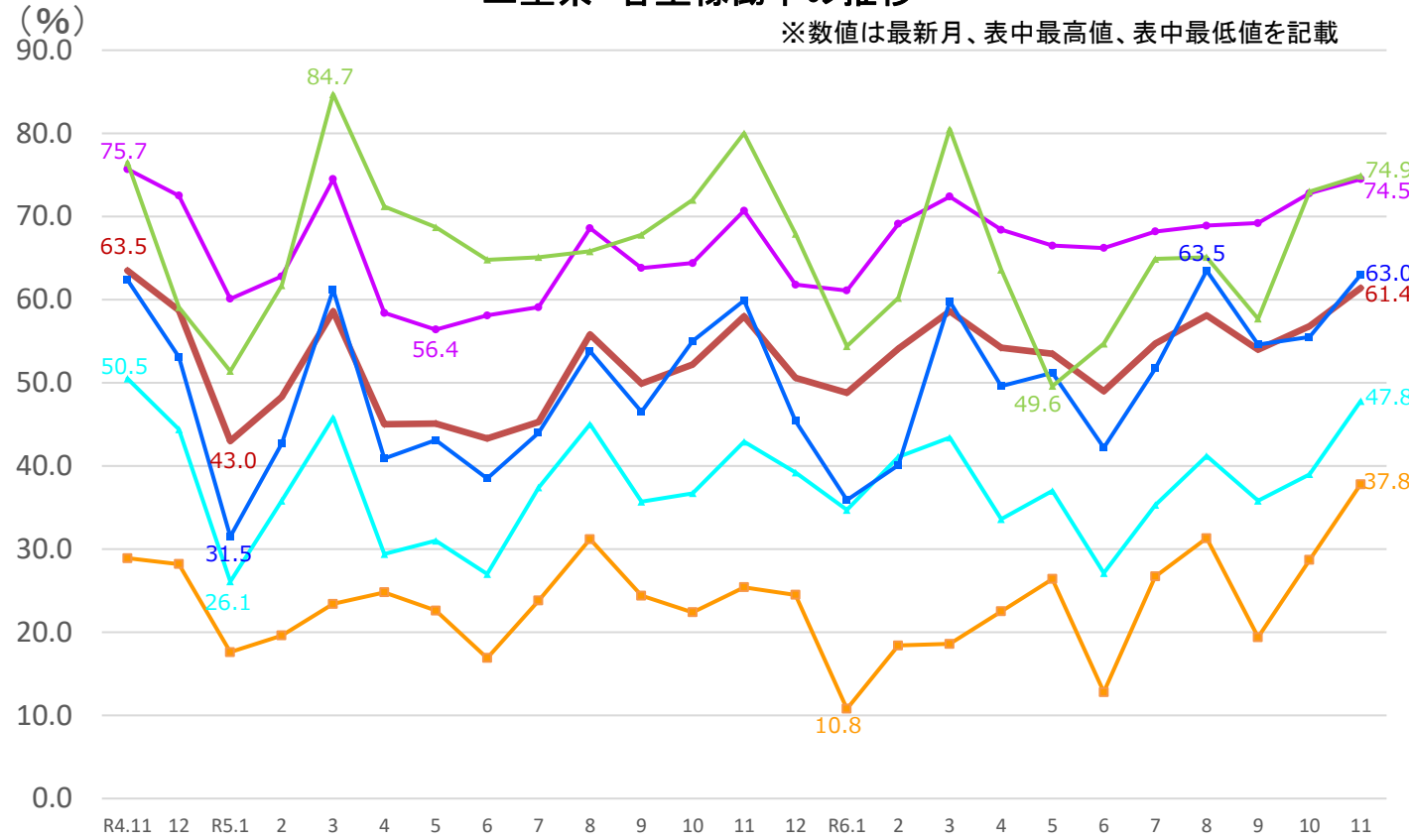


※観光庁「宿泊旅行統計調査」令和4年確定値、令和5年確定値、令和6年1月～11月第2次速報値による。※従業者数10人未満の施設を含む。

全体 旅館 リゾートホテル ビジネスホテル シティホテル 簡易宿所

三重県 客室稼働率の推移

※数値は最新月、表中最高値、表中最低値を記載



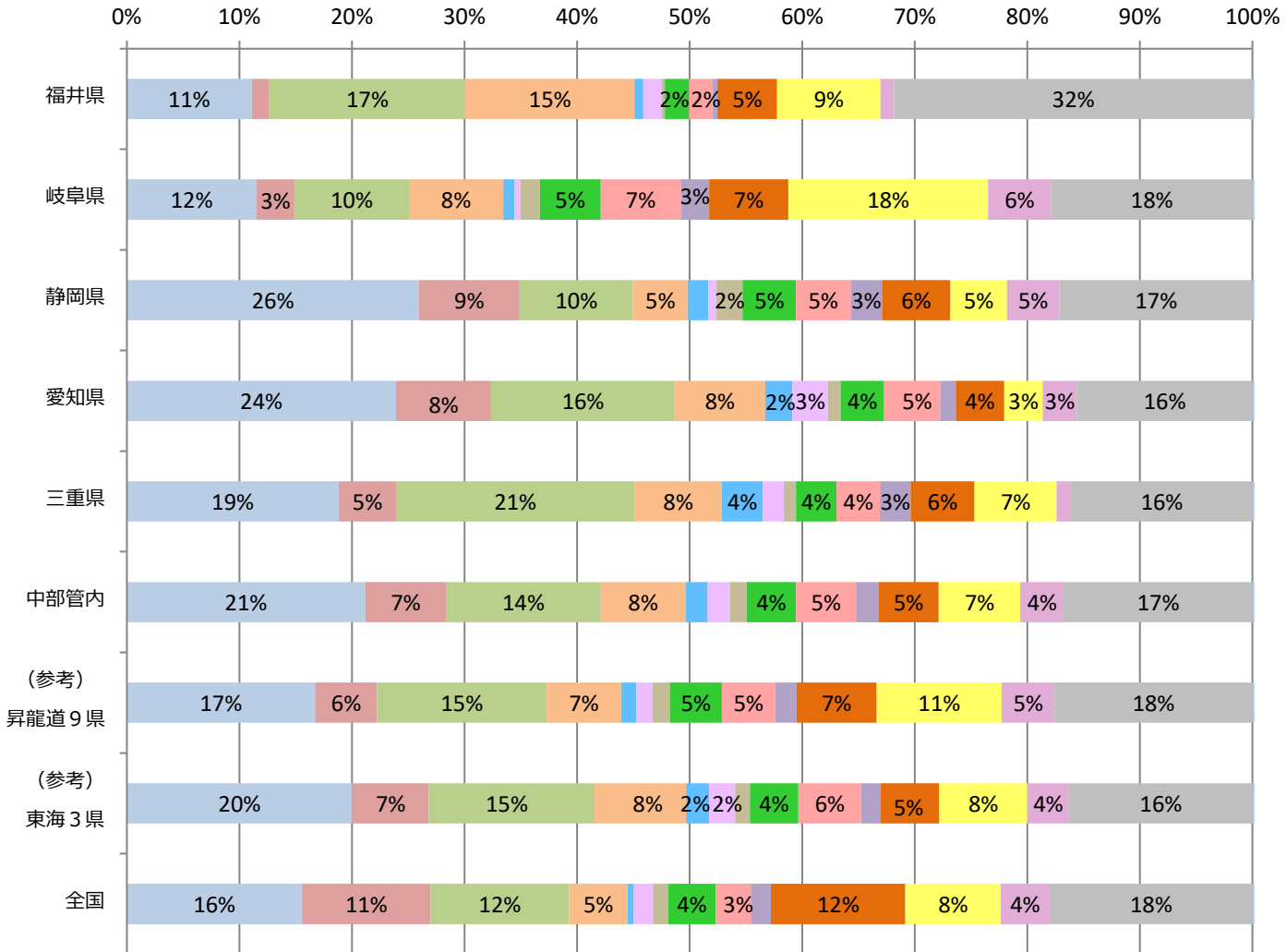
※観光庁「宿泊旅行統計調査」令和4年確定値、令和5年確定値、令和6年1月～11月第2次速報値による。※従業者数10人未満の施設を含む。

3. 国籍(出身地)別外国人延べ宿泊者数の割合

○中部管内では、第1位が中国(21%)、第2位が台湾(14%)、第3位が香港(8%)となっている。

○全国との比較においては、中部管内では、中国、台湾、香港、タイの割合が高い。

■ 中国 ■ 韓国 ■ 台湾 ■ 香港 ■ ベトナム ■ フィリピン ■ インドネシア
 ■ シンガポール ■ タイ ■ マレーシア ■ アメリカ ■ 欧州 ■ オーストラリア ■ その他



※観光庁「宿泊旅行統計調査」令和6年11月第2次速報による。※従業者数10人以上の施設のため、合計値が一致しない場合がある。
 ※構成比数値の2%未満は記載を省略している。 ※欧州は、英国・フランス・ドイツ・イタリア・スペインの5カ国。

(参考) 令和6年12月の第1次速報

○令和6年12月の全国の延べ宿泊者数(全体)は、5,582万人泊で、2019年同月比+18.4%(前年同月比+6.3%)であった。そのうち、日本人延べ宿泊者数は、4,053万人泊で、2019年同月比+6.8%(前年同月比+1.4%)、外国人延べ宿泊者数は、1,529万人泊で、2019年同月比+66.5%(前年同月比+21.9%)となり、延べ宿泊者全体に占める外国人宿泊者の割合は27.4%であった。

※ 令和6年12月の第1次速報には県別データは公表されていない。

(参考) 観光庁発表URL <https://www.mlit.go.jp/kankocho/content/001859371.pdf>